

児童精神科

(原著論文：症例報告を含む)

Noguchi N, Shirai T, Suda A, Hattori S, Miyauchi M, Okazaki S, Fujita J, Asami T, Otsuka I, Hishimoto A: Biological aging analysis based on DNA methylation status for social anxiety disorder.

Neuropsychopharmacology reports, 44(4): 774-783, 2024.

Fujita J, Sasaki T, Miyazaki H, Saigusa Y, Mochida N, Aoyama K, Takahashi Y, Hironai C, Yamamoto K, Toyohara N, Nakamura N, Hishimoto A.: Effectiveness of mental health education for high school teachers in Japan: A prospective cohort study. Quality in Primary Care, 32(3), 2024.

浜田恵子、高橋雄一：通園施設を不登園になった自閉症スペクトラム障害男児への行動論的アプローチ。児童青年精神医学とその近接領域, 65: 162-183, 2024.

早川麻耶、藤田純一、井上洋士、田辺有理子、菱本明豊：児童精神科医療及び精神科救急医療従事者のLGBTへの肯定的臨床実践の自己評価に関する横断調査。児童青年精神医学とその近接領域, 65: 254-266, 2024.

(総説)

Tsujii N, Okazaki K, Kihara H, Usami M, Fujita J, Horiuchi F, Okada T, Negoro H: Is there evidence for the use of noninvasive brain stimulation techniques for children and adolescents with mental illness? (Letter to the editor) PCN reports, 3(2) e190, 2024.

藤田純一：子どもの心の診療について。藤沢市医師会報, 592, 2024.

藤田純一：子ども・若者の精神保健医療福祉をめぐる課題と対策。やまゆり, 89: 3-6, 2024.

藤田純一：精神科医療が必要な不登校の子どもたち。In: 神村栄一, 稲垣貴彦(編) ころの科学増刊 令和型不登校をあきらめない, pp.99-106, 日本評論社, 2024, 8.

藤田純一：【精神科救急でのPRN(pro re nata)を深掘りする】精神科救急と頓用薬使用の課題。精神科救急, 27: 75-78, 2024.

藤田純一：【児童期・青年期のメンタルヘルスと心理社会的治療・支援】不安,うつ,強迫,解離 適応反応症の病態と治療。精神療法, 増刊 11: 140-147, 2024.

(著書)

藤田純一, 横浜市立大学児童精神医学研究会：スキルアップ：子どものころの診療：専門医の基礎。日本評論社, 2024, 2.

(学会等発表)

Fujita J, Ishii M: Understanding Youth Challenges in Japan: Exploring Psycho-Socio-Biological Dimensions. IACAPAP2024, Rio de Janeiro, 2024, 5. (Poster)

藤田純一, 加藤隆弘：仮想現実空間と精神医学：不登校・ひきこもり支援にメタバースをどう活かすか。第120回日本精神神経学会学術総会, 札幌, 2024, 6. (シンポジウム・コーディネーター)

藤田純一：児童臨床における短い診察時間の中でのアセスメントの工夫—知識を実臨床に適正化し、最大の効果を目指す—。不登校を主訴とする子どもの初診アプローチ 効率的診療と共感的診療の

融合. 第 120 回日本精神神経学会学術総会, 札幌, 2024, 6. (シンポジスト)

藤田純一: 子どものうつ病: その鑑別と併存疾患. 第 65 回日本児童青年精神医学会総会薬事委員会セミナー, 松山, 2024, 10. (シンポジスト)

藤田純一, 八木淳子: 精神科救急をめぐる子どもへのまなざしー精神科救急医療の現場で出会う子どもに着目してー. 第 32 回日本精神科救急学会, 盛岡, 2024, 10. (シンポジウム・コーディネーター)

Ishii M, Fujita J: Feasibility Of Psychiatric Consultation By Metaverse For Youth With Mental Health Issues. IACAPAP2024, Rio de Janeiro, 2024, 5. (Poster)

石井美緒, 諸我智子, 高山みづほ, 伊藤美乃里, 戸代原奈央, 山口博行, 宮崎秀仁, 井出恵子, 藤田純一, 宮崎智之: メタバースと若者の心の診療 第 120 回日本精神神経学会学術総会, 札幌, 2024, 6. (シンポジスト)

石井美緒: 成人発達障害の診断 UPDATEーケースマネジメントー 第 4 回日本成人発達障害臨床医学会, 横浜, 2024, 7. (シンポジスト)

石井美緒: 地域に潜むメンタルヘルスニーズに応えるために: 医療現場の実践から 日本精神衛生会 第 80 回精神保健シンポジウム, 東京 2024, 8. (シンポジウム、指定発言)

石井美緒: 医療機関は行政機関と本当に連携できるか?ー川崎市における連携構築・精神科救急・退院後支援を通してー 第 3 回多摩地域リエゾン会議, 東京, 2024, 9. (シンポジスト)

石井美緒, 柴崎聡子, 河野稔明, 福井英理子, 竹島正: 川崎市の精神科救急と退院後支援「にも包括」における取り組み 第 32 回日本精神科救急学会, 盛岡, 2024, 10. (ポスター)

松本峻, 平井祐士, 糸永育, 西村直人, 杉山弘樹, 西澤崇: 2023 年の当院の呼吸器感染症の入院症例における ABPC 耐性 H.influenzae の増加 第 127 回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2024, 4.

廣内千晶: 都市部の大学病院の立場からー親の措置入院で取り残された子どもへの対応、子どもの自傷や自殺企図への対応ー 第 32 回日本精神科救急学会学術総会, 盛岡, 2024, 10. (シンポジスト)

(その他)

(講演等)

藤田純一: 摂食障害. 第 2 回こどもの心の診療シリーズレクチャー, 横浜市立大学小児科. 2024.7

藤田純一: 思春期のうつ状態の診療. 星槎学園オンライン講演, オンライン, 2024, 8.

藤田純一: 学校精神保健と自殺対策の重要性. 横浜市立中学校長会総会, 横浜, 2024, 9.

藤田純一: 子どもの心の診療について. 上倉田地域ケアプラザ講演, 横浜, 2024, 9.

藤田純一: 不登校・ひきこもりの子どもと家族 ~まずは家族の健康と元気から~. 上倉田地域ケアプラザ ZOOM 講座, オンライン, 2024, 9.

藤田純一: 若者の自殺とその心理. 横浜市青少年相談センター Web セミナー, オンライン, 2024, 10.

藤田純一: 学校に必要な精神医療の最新知識と、医療機関と連携するコツ. 神奈川県私立中学高等学校協会教育相談秋季研修会, 横浜, 2024, 11.

藤田純一: 子どもの精神病性障害. 児童思春期精神医療研修. 日本児童青年精神医学会主催, e-ラーニング・オンライン演習 (Zoom ウェビナー).

藤田純一: 摂食障害. 令和 6 年度思春期精神保健研修事業医療従事者専門研修, オンライン, 2024, 8.

南 達哉: 医療から見た不登校の子どもたち. フレンドリースペース金沢研修会, 横浜, 2024, 2.

南 達哉: 子どもが生きるのがつらいと思うとき. 金沢区自殺対策講演会, 横浜, 2024, 3.

宮崎秀仁：思春期の精神症状の理解と対応～子どもの自傷と自殺、その周辺～. 教育相談コーディネーター養成研修講座, 藤沢, 2024, 11.

宮崎秀仁：思春期の精神症状の理解と対応～子どもの自傷と自殺、その周辺～. 大和市立中学校教育研究会養護教諭部会, 大和, 2024, 11.

宮崎秀仁：青少年の自死・自傷とその対応について. 神奈川県学校警察連絡協議会, 横浜, 2024, 11.

宮崎秀仁：神奈川県学校自殺対策支援プロジェクト(ReSPE-K)(概説). 神奈川県私立中学高等学校協会教育相談秋季研修会, 横浜, 2024, 1

宮崎秀仁：子どもと抑うつと自殺関連事象について. 第4回こどもの心の診療シリーズレクチャー, 横浜市立大学小児科, 2024.11

宮崎 秀仁、青木 芳子：神奈川県学校自殺対策支援プロジェクト(ReSPE-K). 横浜市立城郷中学校、県立二俣川看護福祉高校、県立横浜旭陵高校、県立元石川高校、大和市立つきみ野中学校、茅ヶ崎市立茅ヶ崎高校定時制、横浜女学院高校、星槎高等学校、市立戸塚中学校、市立富岡中学校、横須賀市立大津中学校、茅ヶ崎市立茅ヶ崎高校定時制, 2024,11.

石井美緒：トラウマインフォームドケアの理念と実践. 川崎市こども未来局児童家庭支援・虐待対策室児童福祉従事者研修会, 2024, 11.

石井美緒：職員のためのトラウマインフォームドケア. 川崎市こども未来局南部・中部児童相談所職員衛生委員会主催メンタルヘルス研修会, 2024,12.

石井美緒：若者の心を支えるために精神科医療が目指すもの. 川崎市精神保健福祉家族会連合会あやめ会セミナー, 2024,12.

青木芳子：精神疾患を抱えていると思われる当事者への対応について. 家庭裁判所家事実務研究会,2025,2.

青木芳子：身体症状症、不登校. こどもの心のシリーズレクチャー. 横浜市立大学小児科. 2024, 9.

青木芳子：先端医療から見た不登校の理解と支援. 神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)オンライン,2025,3.

陶山寧子、伊藤みちる：一時保護所で児童精神科医ができること. 日本児童青年精神医学会, 松山, 2024, 10.

陶山寧子、伊藤みちる：一時保護所で児童精神科ができること～支援への展開を中心に. 日本子ども虐待防止学会,高松, 2024, 11.

陶山寧子：児童相談所の診察室から. 港南区医師会, 横浜, 2024, 3.

陶山寧子：児童相談所の仕事. 第5回こどもの心のシリーズレクチャー. 横浜市立大学小児科. 2024, 3.

陶山寧子：子ども虐待とその影響～児童相談所の診察室から. 児童こころと発達の研究會, 横浜, 2024, 10.

陶山寧子：精神疾患を抱えた保護者の理解と対応. SV 任用前研修, 横浜, 2024, 6.

陶山寧子：ケースを見る時に. 横浜三春学園, 横浜, 2024.7

陶山寧子：子どもの生活に関する諸問題. 横浜市調整担当者研修, 横浜, 2024, 9.

陶山寧子：子どもの成長・発達と生育環境：横浜市調整担当者研修, 横浜 2024.9.

陶山寧子：生活支援に生かす心理の視点. 心理職・心理療法担当職員育成研修, 横浜, 2023, 12.

陶山寧子：思春期のトリセツ. 横浜三春学園, 横浜, 2024,9.

陶山寧子：子どもの多様性への理解, 意見表明支援員研修, 横浜, 2024.9

太田 陽：こどものこころ専門医について・留学で体験したこと. 第1回こどもの心の診療シリーズレクチャー, 横浜市立大学小児科. 2024.5

(メディア掲載)

藤田純一：児童精神科医が「プロジェクトエイリアン」の世界をのぞいてみたら…VRの可能性を感じた. NHK みんなでプラス, <https://www.nhk.or.jp/minplus/0131/topic034.html>, 2024, 10.